



普代の

# 植物散歩

31



【写真・文】大森 竹之助さん  
(久慈市在住・74歳)

ツリバナの名の由来は花が垂れ下がっているためといわれる。山道や林内の湿ったところに見られ、高さは2メートルほどである。歩くか、気を付けながらゆつくり車を走らせないと、ツリバナに出会うチャンスはない。

冬近くになれば里に下りる前にヒヨドリが、波状に「ひいよひいよ」と鳴きながら、ツリバナの実にきてついばんでる。ツリバナは熟すと5つに

割れて赤い種子を露出する。実は地上に落下したり、水に流されたり、鳥に食べられたものは未消化のまま排せつされて増えていくのであろう。

昔実は粉に碎いて水と油でこねたものを頭髪にぬり、シラミの駆除に用いたという。この民間療法は全国的なもので当地方にも言い伝えとして残っている。

※お断り 植物散歩は12月号から3月号までお休みします



撮影 茂市 2002年10月

## ツリバナ (にしきぎ科) ■学名 Euonymus oxyphyllus

△幼児向け

### 『ねずみのすもう』

平田 昭吾



おじいさんが山へでかけると林の中から「はづけよい、のこつた」とかわいい声が聞こえてきました。見る長者の家のねずみがもうをとっています。

ポプラ社

△小中学生向け

### 『海へでる道』

山下 明生

友達とうまくいかなくて、アスカの心が凍り付いたとき、お気に入りの腕時計が動



△一般向け

### 『毎日のおいしいおかず』

FYTTE · bage

気になる生活習慣病。予防や療養中の人にとつて、とても大切なのは食事。生活習慣病に関する豊富な知識と体に優しくヘルシーで、かつおいしいレシピが満載。

学習研究社

## 図書企画

●開室時間 9:00~17:00  
●休室日 毎週月曜日  
TEL・FAX 36-1044

### 『信長の棺』

加藤 廣

信長の遺骨はなぜ本能寺から消えたのか…。光秀謀反にちらつく秀吉の陰謀。阿弥陀寺の僧侶が握る秘密の鍵。日本史最大の謎に挑んだ本格歴史ミステリー。

日本経済新聞社



ポプラ社

